

国際理解教育支援プログラム 「となりの国、中国ってどんな国？」

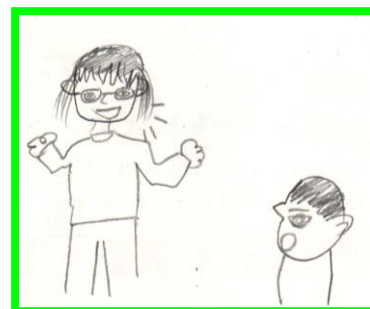
平成30年1月15日（月）（財）青少年国際交流推進センターの協力を得て、お隣の国、中国のことについて勉強しました。



「中国の文化や言葉について知ろう」

中国の場所や歴史、四季折々の行事や子どもたちの遊びなどを、写真を見せながら分かりやすく話してくれました。

中国の手話も少し知っていて、「おはよう」「ありがとう」などの手話も中国語と一緒に教えてくれました。子どもたちは大喜びで、さっそくまねをして挨拶し合っていました。



「おみくじ餃子を作ろう」

中国では、お正月に家族そろって餃子を食べるそうです。いくつかの餃子の中にコインが入っていて、その餃子を食べた人に福が来るとの言い伝えがあるとのこと。今回はコインの代わりにアーモンドを入れた餃子を、上級生が皮から作ってくれました。一人2個ずつ配られた餃子。誰が当たるかなとドキドキしすぎて、なかなか箸をつけることができませんでした。「うあ！」と歓声が上がると、みんながアーモンドを見に集まりました。餃子はとてもおいしくて、完食しました。

